

高度利用者向け緊急地震速報専用受信機

DPASS®

Disaster ProActive Support System

日本製

津波情報
にも対応!

揺れる前
に知る!



本体



子機

『DPASS (ディーパス)』は、気象庁の緊急地震速報を利用し、いち早く端末設置場所までの到達時間と震度をお知らせします。揺れが到達するまでの予測震度・予測猶予時間を知ること、多くの人命や財産の安全に役立ち、地震の二次災害を防止する確率が格段に高まります。

放送設備
に連動!

気象庁から発報される 緊急地震速報を いち早くお知らせします。

高度利用で
予報が早い

地震到達の予測猶予時間を知らせるのでこんな対策ができます。

火の始末



危険な場所
からの避難



机の下への
避難



緊急地震速報の違い

高度利用

一般利用

早い
震度1~震度7
ピンポイント
お知らせ

発報
震度
エリア

遅い
震度4~
広範囲で
お知らせ

DPASSのメリット

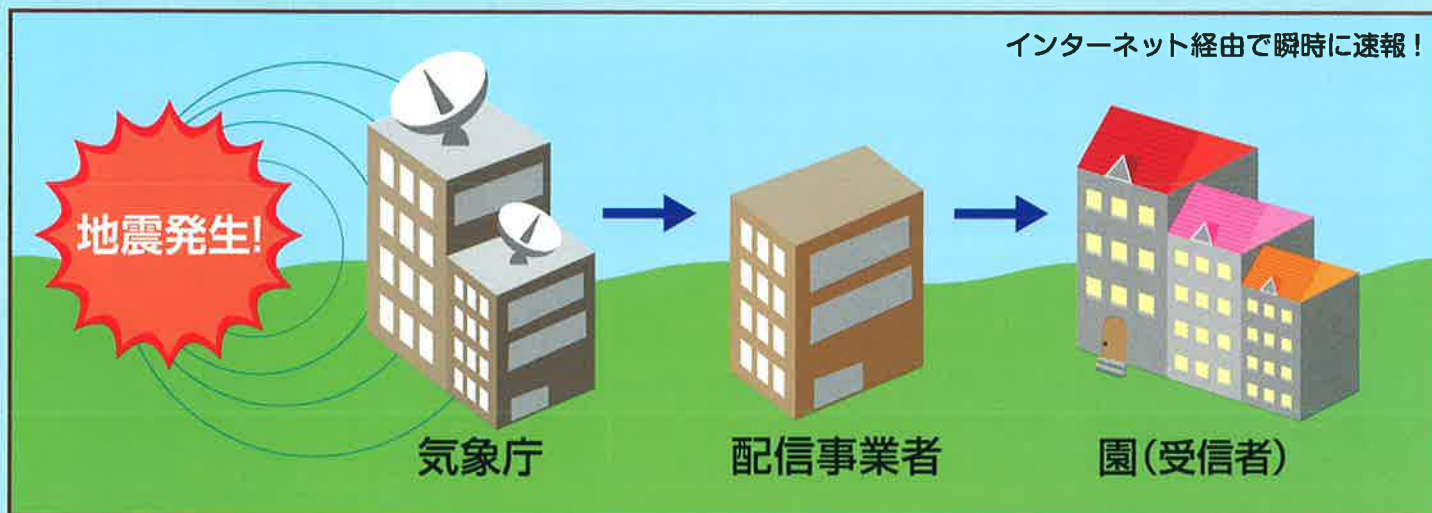
地震発生後、瞬時に各地域の予測震度・到達までの猶予秒数を計算しカウントダウンを始めます。

※詳細は裏面をご覧ください。

システムイメージ

地震が発生すると地震波のP波(縦波 初期微動)とS波(横波 主要動)が同時に発生します。P波がS波より約1.7倍速いことを利用して、P波を受信した時点で大きな揺れのS波の到達時間を予測します。日本全国約1000か所の地震計のうち、震源に最も近い地震計で捉えたP波を解析し、瞬時に地震の発生時刻、規模、震源位置を求めて利用者に報知します。

〈機器の状態監視について〉データセンターで、設置した緊急地震速報受信機が正常に接続されているか常に管理をしています。
 〈必要となる環境〉常時接続型インターネット環境(光・ADSL等)とルーターもしくはHUBの空きポートが必要です。



緊急地震速報の違い

高度利用

一般利用

発報のタイミング

早い。
地震情報を受けたらすぐ発報!

遅い。
情報が正確になってから発報!

発報震度

震度1から震度7まで
細かくお知らせ。

震度5以上の地震で
震度4からお知らせ。

予測エリア

設置場所の震度を
ピンポイントでお知らせ。

広い範囲でお知らせ。
現在地状況と必ずしも一致しない。

価格

本体価格	： ¥130,000-〈本体価格〉	¥140,400-〈税込・消費税率 8%〉
子機	： ¥20,000-〈本体価格〉	¥21,600-〈税込・消費税率 8%〉
設置調整費用	： ¥30,000-〈本体価格〉	¥32,400-〈税込・消費税率 8%〉
年間利用料	： ¥84,000-〈本体価格〉	¥90,720-〈税込・消費税率 8%〉
	(基本サービス料) / 年間	

開発・販売



株式会社

チャイルド社 コンピュータ部

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪4-37-15
 ホームページアドレス <http://www.child.co.jp/>

札幌営業所 011-398-6566
 盛岡営業所 019-681-6813
 仙台営業所 022-739-9042
 北関東営業所 0270-40-6762
 水戸営業所 029-304-5806
 京葉営業所 03-6458-7646
 東京営業所 03-3333-2345

神奈川営業所 045-989-0677
 新潟営業所 025-210-0500
 金沢営業所 076-261-7740
 中部営業所 052-777-4089
 京都営業所 075-582-6165
 関西営業所 06-4304-4611
 四国営業所 087-811-4635

広島営業所 082-581-3170
 九州営業所 092-409-3653
 中九州営業所 096-349-6640
 南九州営業所 096-349-6640
 沖縄営業所 098-831-6259

お問い合わせ